

「次世代郊外まちづくり」が 『第2回 プラチナ大賞』において審査委員特別賞を受賞

7月22日、プラチナ大賞運営委員会及びプラチナ構想ネットワークが主催する「第2回プラチナ大賞」において、横浜市と東京急行電鉄（以下「東急電鉄」という。）が取り組む「次世代郊外まちづくり」が、審査委員特別賞を受賞しました。

「次世代郊外まちづくり」は、東急田園都市線沿線の既存の郊外住宅地を舞台に、横浜市と東急電鉄が官民の枠組みを超えて、地域住民や大学などの多様な主体と連携・協働し、人口減少・超高齢化・エネルギー問題など深刻化する都市課題を一体的に解決することを目的とした、これまでに例のない画期的な取組みであり、今回、応募の結果、審査委員特別賞の受賞に至りました。「次世代郊外まちづくり」は、今後も郊外のまちの魅力と価値の向上に一層磨きをかけ、次世代に引き継ぐことのできる元気で豊かな郊外住宅地を実現していきます。

「第2回プラチナ大賞」の概要

<主催>

プラチナ大賞運営委員会（委員長：増田寛也）
プラチナ構想ネットワーク（会長：小宮山 宏）

<後援>

総務省、経済産業省、全国知事会、全国市長会、
全国町村会、特別区長会



（左から）吉川委員長、野本社長、鈴木副市長、小宮山会長

※プラチナ社会ならびにプラチナ大賞とは

成熟社会における未来へ向けた成長の一つのモデル「プラチナ社会」は、日本が先進国として直面する課題の解決と、新たな可能性の創造によってもたらされる、豊かで快適でプラチナのように威厳をもって光り輝く社会。「プラチナ大賞」は、人口減少、高齢化、エネルギー問題など、地域課題解決を目指す全国各地の取組みを奨励し、「プラチナ社会」実現に向けたビジョンや具体的なアクションの理解・浸透を図ることを目的に、プラチナ大賞運営委員会及びプラチナ構想ネットワークが創設した賞です。イノベーションによる新産業の創出、アイデア溢れる方策によって地域の課題を解決している全国各地の取組みを「賞」というかたちで称え、広く社会に発信することを通じて、プラチナ社会実現に向けたビジョンや具体的なアクションの理解・浸透を図ることを目的としています。

お問合せ先

建築局住宅再生課長	大友 直樹	Tel 045-671-4543
温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長	甲斐 泰夫	Tel 045-671-2336

「次世代郊外まちづくり」が 「第2回 プラチナ大賞」において審査委員特別賞を受賞

7月22日、プラチナ大賞運営委員会及びプラチナ構想ネットワークが主催する「第2回プラチナ大賞」において、横浜市と東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」という。）が取り組む「次世代郊外まちづくり」が、審査委員特別賞を受賞しました。

「プラチナ大賞」は、人口減少、高齢化、エネルギー問題など、地域課題解決を目指す全国各地の取り組みを奨励し、「プラチナ社会」実現に向けたビジョンや具体的なアクションの理解・浸透を図ることを目的に、プラチナ大賞運営委員会及びプラチナ構想ネットワークが創設した賞です。

「次世代郊外まちづくり」は、東急田園都市線沿線の既存の郊外住宅地を舞台に、横浜市と東急電鉄が官民の枠組みを超えて、地域住民や大学などの多様な主体と連携・協働し、人口減少・超高齢化・エネルギー問題など深刻化する都市課題を一体的に解決することを目的とした、これまでに例のない画期的な取り組みです。今回、本取り組みが「プラチナ社会」の実現に向けた取り組みに合致すると考え応募し、審査委員特別賞の受賞に至りました。

「次世代郊外まちづくり」は今後も、郊外のまちの魅力と価値に一層磨きをかけ、次世代に引き継ぐことのできる元気で豊かな郊外住宅地を実現していきます。

「第2回プラチナ大賞」の概要

<主催>

プラチナ大賞運営委員会（委員長：増田寛也）
プラチナ構想ネットワーク（会長：小宮山 宏）

<後援>

総務省、経済産業省、全国知事会、全国市長会、
全国町村会、特別区長会



（左から）吉川委員長、野本社長、鈴木副市長、小宮山会長

<審査委員>

委員長	吉川 弘之	元東京大学総長、東京大学名誉教授 産業技術総合研究所最高顧問 日本学術振興会学術最高顧問
副委員長	吉川 洋	東京大学大学院経済学研究科教授
委員	秋山 弘子	東京大学高齢社会総合研究機構特任教授
	石戸奈々子	NPO法人CANVAS理事長 株式会社デジタルえほん代表取締役社長
	西條 都夫	株式会社日本経済新聞社 編集委員兼論説委員
	鈴木 克明	株式会社フジテレビジョン常務取締役
	増田 寛也	元総務大臣、前岩手県知事 株式会社野村総合研究所顧問

※プラチナ社会ならびにプラチナ大賞とは

成熟社会における未来へ向けた成長の一つのモデル「プラチナ社会」は、日本が先進国として直面する課題の解決と、新たな可能性の創造によってもたらされる、豊かで快適でプラチナのように威厳をもって光り輝く社会。「プラチナ大賞」は、プラチナ社会のモデルを見出し、広く示すことを目的に創設。イノベーションによる新産業の創出、アイデア溢れる方策によって地域の課題を解決している全国各地の取り組みを「賞」というかたちで称え、広く社会に発信することを通じて、プラチナ社会実現に向けたビジョンや具体的なアクションの理解・浸透を図ることが目的。

以 上

お問合せ先		
横浜市 建築局住宅再生課長	大友 直樹	Tel 045-671-4543
温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長	甲斐 泰夫	Tel 045-671-2336
東京急行電鉄株式会社 社長室広報部 森田・柳澤・山本・長谷		Tel 03-3477-6086